

当別地域クラブ通信 創刊号

学校部活動から「地域クラブ」へ
～子どもたちの活動を、地域で支える新しいかたち～

令和8年7月号／発行：当別地域クラブ・
当別町教育委員会

創刊にあたって

当別町では、子どもたちのスポーツ・文化活動を将来にわたり持続可能なものとするため、「地域クラブ」の取組を進めています。

当別地域クラブでは、令和8年4月から小学生を中心とした活動が本格的に始まっています。今後は、令和9年秋以降に中学校部活動種目を加え、本格的な地域クラブ活動へと発展させていきます。

本通信では、地域クラブの活動状況や今後の方向性、参加に関する情報を、定期的にわかりやすくお知らせします。

地域クラブとは

学校と地域が連携しながら、子どもたちの活動を支える仕組みです。

当別地域クラブでは、小学生から中学生までを対象とした、幅広い活動の参加機会の確保を目指しています。

地域クラブの主な特徴

- ・学校と連携した活動運営
- ・地域の指導者・団体による支援
- ・スポーツ・文化の両分野に対応
- ・学年や学校の枠を越えた交流
- ・小中学生が続けて活動できる環境づくり

これからの活動の見通し

令和8年度
小学生中心に
活動展開・実証

令和9年度前半
中学校部活動との
連携強化・準備

令和9年秋以降
中学校部活動種目を加え
本格実施

令和9年秋以降、学校部活動は段階的に終了し、これまでの活動は地域クラブへと引き継がれるよう協議をしています。既存の部活動が具体的にどうなるかは、現時点で決まっているものではありません。

今の活動種目を継続できるよう、種目ごとに活動に関わる方々と協議を行い、令和9年1月までには、今後の方向性を確定させていきます。



当別地域クラブの新着情報

新着情報①

剣道クラブ 中体連に初出場

石狩管内大会／千歳市・7月3日

当別地域クラブの剣道クラブは、認定地域クラブとして初めて石狩管内中体連大会に出場しました。

大会は7月3日、千歳市で開催され、日頃の稽古の成果を発揮する貴重な機会となりました。

地域クラブとしての活動により、継続的な練習環境、安定した指導体制、学校の枠を越えた活動が実現しつつあります。今後も、学校部活動と連携しながら、地域で支える競技活動として発展を目指します。



新着情報②

文芸体験教室（短歌・詩吟）開催

参加無料

当別地域クラブでは、短歌・詩吟を体験できる文芸体験教室を開催します。

伊達記念館を会場に、日本の伝統文化である短歌や詩吟に親しみながら、声を出したりゲームを取り入れたりして楽しく体験できます。

夏休みのひととき、日本の文化に触れながら、こころ豊かに過ごしてみませんか。

日時 令和8年8月3日（月）9:30～11:30
会場 当別伊達記念館（当別町元町105番地）
講師 大口 弘美／磯石 万里
対象 小学1年生～中学3年生（9年生）
定員 10名 ※定員になり次第締切
申込期限 令和8年7月27日（月）
持ち物 筆記用具・水筒
主催 当別地域クラブ
共催 当別短歌会／日本詩吟学院当別教室
問合せ 当別地域クラブ事務局 0133-23-2511

▶ お申込みフォーム（下記URLをコピーしてアクセスしてください）

<https://docs.google.com/forms/d/15Rlnahtw0v2BzahCwI1jOmHXt7Jv8l1fkUprawf-yIC0/edit>

※小学1・2年生は保護者同伴でお申し込みください。

地域クラブQ&A（第1回）

Q. 地域クラブには誰が参加できますか？

A. 現在は小学生を中心に活動しています。今後は令和9年秋以降に中学校部活動種目を加えながら、小中学生を対象とした活動へと広がっていきます。

指導者・協力者を募集しています

スポーツ・文化活動の経験を活かしたい方、子どもたちの成長を支えたい方、見守りや運営に協力できる方を募集しています。

子どもたちの活動を支えるお手伝いをしてみませんか。詳しくは、当別地域クラブ事務局まで。

今後の通信内容（予定）

本通信は、地域クラブの活動の様子や今後の方向性を身近にお伝えするため、月一回程度の発行を予定しています。次号以降は、「地域クラブのしくみ」や「会費・参加方法」、「移動支援の取組」、「学校との連携」、「新しい活動種目の展開」など、参加をご検討の皆さまに役立つテーマを、毎号取り上げながら順次掲載していく予定です。

お問い合わせ：当別地域クラブ事務局 ☎0133-23-2511（直電）